

さんぼみち

発行者

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション中央病院
〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
TEL (078) 927-2727
FAX (078) 925-9203

ホームページ <http://www.hwc.or.jp/hospital/>



別表

患者様へのメッセージ

1. あなたは、良質で安全かつ効果的な医療を公平に受けることができます。
2. あなたは、医療を受けるにあたって、一人の人間として大切に扱われます。
3. あなたは、治療や検査について、自分の意志で選択し、決定することができます。
4. あなたは、治療や検査について、複数の医師の意見を求めることができます。
5. あなたは、あなた自身の診療に関する情報の提供を求めるとともに、自分の意見を述べるすることができます。
6. 私達は、あなたの病気のことや、治療や検査などについて、よく分かるまで説明をして理解と納得を得るように努めてまいります。
7. 私達は、あなた自身の個人情報及びプライバシーを守ります。
8. あなたは、あなた自身の健康に関する情報を、詳しく正確に知らせるとともに、十分理解できるまで質問していただくことが大切です。
9. あなたは、納得した治療方針に沿い、必要な治療や検査等に意欲をもって取り組んでいただくことが大切です。
10. あなたは、他の患者様の治療や検査、快適な療養生活等に支障を与えないように配慮していただくことが大切です。

医療側と、患者様側と良好な信頼関係をもちたい 「患者様へのメッセージ」の改訂

病院長 司馬 良一

当センターはリハビリテーション（以下「リハ」という）を通して障害を持った人への全人的復権（社会復帰）を支援すること、県域の中核施設として人材の養成をすることを理念としています。



中央病院ではその理念のもと、患者様の立場に

立ったチームアプローチによるリハ医療の提供、入院から在宅までの一貫したサービスの提供、安全で先導的なリハ医療の追及を基本方針（目指すもの）として日常の診療に取り組んでおります。その中でも良質なリハ医療が提供できるように、また受けられるように、医療側と患者様側の良好な信頼関係を持つことが特に大切であります。従来より患者様の権利条約を定めたりスポン宣言に基づいた「患者様へのメッセージ」を作り、良い関係を築いてまいりましたが、昨年秋よりさらに良い関係を目指し、文言を分かりやすくして新たに別表のような「患者様へのメッセージ」と改めました（病院内に掲示）。

医療側は良質なリハ医療を提供するようにメッセージの実行に努めますので、患者様側も、良質なリハ医療が受けられご満足いただける病院になるように、メッセージをご理解いただき、ご協力をお願い致します次第でございます。



関節リウマチについて

リウマチ科

本院にリウマチ科があることをご存知でしたか？本院のリウマチ科では、主に関節リウマチの診療を行っています。

関節リウマチは関節の炎症が全身にひろがり慢性的に経過する病気です。4対1で女性に多く、人口の約0.5%、日本では約700万人が罹患しているといわれています。

関節の炎症は関節痛や関節の腫れをおこします。朝、起きたときの関節のなんとなくこごちない感じを朝のこわばりとよび、関節リウマチでよくみられる症状です。朝のこわばりは、関節リウマチ特有の症状ではなく、他の関節疾患や、更年期症状、浮腫をきたす種々の疾患でもみられるため、正確な診断が必要となります。

関節リウマチで強い炎症が長く続くと関節に変形をおこし、病気が進むとともに全身の動きが不自由になっていきます。このため、早期に診断を行い、治療をおこなうことにより、疼痛をやわらげ、関節の変形を防ぐことが重要です。

ここ10年来、関節リウマチの治療は確実に進化しており、効果の高い薬剤が多数使用されるようになってきました。さらに、この数年にも新しい薬剤がいくつか認可を受け使用できることになりそうです。まだ、根本的な治療薬はできていませんが基礎的な研究は日進月歩で、関節リウマチの治療には明るい未来が期待できそうです。

裏面へつづく.....

こわくない検査

研究検査部

検査には患者さまから出された検体（血液、尿、便、関節液など）の検体検査と、直接患者さまを検査する生理検査（心電図、脳波、超音波など）があります。その生理検査をするときによく聞かれるのが、「電気をながすの？」「ビリビリするの？」「痛い？」などなど。機器に繋がっている電極を体にベタベタつけられたらドキドキしますよね。「痛くありませんから出来るだけ力を抜いてください」なんて言われたって「ほんま～？」って感じですよ。でも、安心して下さい。心電図も脳波も検査室でする検査は患者さまの体から出ている弱い電流を、機器の増幅器にかけ波形にして記録しているだけです。そのときに力（筋肉の電流）が入ると、きれいな波形が出ないので「力を抜いてください」とお声かけをしています。中には神経に刺激を与えて（低周波治療機のような）波形を記録する検査もあります。患者さまによっては「苦手やわ～」と、おっしゃるかたもおられますが、信頼のおける検査データを出すために日々努力しておりますのでご協力よろしくお願ひいたします。

「この薬は、いつまで使えますか？」

薬剤部

私たちが、カウンターで患者様にお薬を渡すとき、「この薬は、いつまで使えるのでしょうか？」とよく質問されます。ここでは、この質問に対して、患者様の症状とは関係なく製品としていつまで使えるか、ということでお答えしたいと思ひます。

薬を変質させるものは、おもに、湿気・光・熱であり、これらを避けて保管することが大切です。

・錠剤・カプセル	未開封（PTP包装）では、1～2年は品質に問題ないと考えられます。開封後のものでは、半年くらいと考えればいいでしょう。
・水薬	ラベルに記載してある日数分が期限です。
・坐薬	指示された条件で保存すれば、1～2年は使えます。
・ぬり薬・目薬	使用期限が書いてあるものが多いので、確認してください。しかし開封後のものは変質のおそれがありますので使わなくなったら、処分したほうが安心です。特に目薬は開封して1カ月が期限となります。

いつもらったかわからない薬は、もったいないと思わずに処分しましょう。もった薬はいつのものかわかるようにしておいたり、開封の日付をラベルに記入しておくなど、自分の薬はきちんと管理して安全に使ひましょう。

お知らせ

食堂「カフェ・ドゥ・ボヌール」の新装開店

病院1階にあります食堂が、平成16年1月より「集い」から「カフェ・ドゥ・ボヌール」に業者が変わりました。どうぞご利用下さい。

営業時間 平日 9:00～18:00 モーニング 9:00～11:00
土日祝 10:00～18:00 ランチ 11:00～16:00

院内放送について

平成15年10月1日より騒音やプライバシーの配慮のため、患者様のお呼び出しを制限させていただきます。どうぞよろしくご協力をお願いいたします。

防災訓練について

当病院では、年に2回大々的な防災訓練を行っています。平成15年度も7月、12月に実施しました。また看護部門では、消火器、消火栓、エレベーター閉じ込め等の訓練を毎月行っています。

ロビーコンサート

ロビーコンサートのお知らせ

今年も例年どおり1階ロビーに於いてボランティアの方によるコンサートを開催します。今回は昨年のご好評にお答えして、出合保育園の園児による合奏を予定しています。日時は平成16年2月24日（火）午後1時より約1時間です。皆様のご来場をお待ちしています。

病院内禁煙について

平成16年4月1日から、より良い環境にするため、病院内が全館禁煙となります。院外に喫煙場所を設ける予定にしております。ご利用の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

患者サービス満足度調査についてご協力のお願い

入院患者様については、平成16年1月中旬から3月まで
外来患者様については、平成16年2月23日（月）、24日（火）に満足度調査をします。ご協力をお願いします。方法としては、係の者が封書を御渡します。ご質問にお答えいただき、返信用封筒に入れポストに投函下さい。

「さんぼみち」リクエスト記事受付
病院に対して、ご要望、ご意見やご提案を参考にしたいと思ひますので、ご遠慮なく1階受付カウンター「さんぼみちリクエスト箱」へお入れ下さい。

次回発行予定日 平成16年5月1日